

・ 2023年最後の個別フォローでは、今年の変化と今後の課題について話しました。

合宿で投資勉強会を開いて頂いたことをきっかけに、個別株用のネット証券口座を作り、12月末、遂に個別株を購入しました。

幾らで買うか、どのタイミングで買うか、分からないながらに頭を悩ませて得た株主の立場はとても感慨深かったです。

これまで私は「自己投資」が一番リスクなくリターンを得られる(時間がかかるのと、誤った自己投資では人生を迷走する可能性はある?)とっていました。

一方で、陽子さんから指摘があったように、2023年末現在は株価が相当に上がっていることもあり、もし1年早く決断出来ていたら、個別株購入のための費用が抑えられていたり、利益も多く出ていたという可能性もあったと思います。(現実には株価が下がっている中で、初心者が購入する決断ができるかというのが難しい所)

そういった「自力でどうにもできないこと」への対処で人間性を広げる訓練も兼ねて、これからもチャレンジは続けたいと思いました。

また、コーチング練習会でも題材にした「権利を主張する職場の人」について、得た立場へのこだわり(裏を返せば失うことへの不安)は、陽子さんの職場では見られない状況と聞き、大企業という規模でもないにもかかわらず、大企業的なふるまいをしていることに恥ずかしくなりました。

私からの話がひと段落した後、陽子さんから私のチームへの関わりに層があるように感じるという話がありました。(メンバーの皆さんには、自分の個別フォローの時間を使って、私のことを話して頂いて大変感謝しています)

陽子さんと深掘りをしていく中で、大学以降、私が生きてきた男性社会の中で、近くにいた人と関係性を深めることが難しい状況が影響しているんだと思いました。

男性多数の中で少数派の女性は、決してもてはやされる訳ではなく、競争相手になった時にまさに闘いになる時があります。

その中で、諦めてきた明るい絶望をチームに共有しながら、小さな違いを拾い上げて取り上げていくことを、2024年は挑戦したいと、まだまだビビりそうな心を動かしながら思っています。

(A.S 40代女性 北海道)